

かめやま 社協だより

2026.4
第85号



つどう

つながる



子育てサロン

つどう 子育てサロン つながる

地域主体の
サロン



野村地区まちづくり協議会
ぴよぴよサロン

◎活動を始めたきっかけを教えてください

平成15年に子育て支援センターひろば事業としてスタートしました。その後、平成17年から地域の親子に来てもらえるよう野村地区コミュニティの事業として活動を始めました。

◎どのようなサロンですか？

「ぴよぴよサロン」は、陽だまりのようなほっこりしたサロンを目指しています。色んな人が参加できるアットホームな雰囲気づくりを通して、子育て中の親子を地域で支えることを大切にしている場所です。

◎具体的な活動内容を教えてください

サロンに集まってきたら、しばらくの間、子どもは大人に見守ってもらいながら遊び、親は情報交換や悩みを相談できる時間を設けています。そのあと、手遊びや身体を動かす遊び、製作、季節の行事や歌などを楽しんでいます。

◎活動をする中で嬉しかったことはなんですか？

子どもや親同士で新しいつながりが生まれている様子を見ると嬉しいです。また、育児の悩みをスタッフに相談してくれる方もいて、気分転換になっていると良いなと思います。

活動を通じて、子どもの成長の様子が見られ、スタッフの宝物になっています☆



代表 櫻井 とも子 さん



ぴよぴよサロン スタッフの皆さん

「子どもも親もみんなが知り合いになったり友達になったりしてつながりができました。」

「サロンで地域の方にウチの子の顔を知ってもらって、地域で会った時には、声をかけてもらえて嬉しいです。」

子育てサロンは、子育て中の親子が地域で集える身近な場所です。親や子どもが互いに交流したり、情報交換をしたりすることで、仲間づくりやリフレッシュにつながることを目的としています。

今回は、地域住民の方々が主体のサロンと子育て中のママ・パパが主体のサロンをご紹介します！

ママ・パパ主体の
サロン

リフレッシュ サロン ユイ
Refresh salon YUI



代表 下重 智子 さん

◎活動を始めたきっかけを教えてください

社会貢献がしたいという気持ちがあったからです。

亀山に住んでいるママが活躍できるような場所をつくりたい！と
思って「Refresh salon YUI」を立ち上げました。

◎どのようなサロンですか？

「Refresh salon YUI」では、ママのリフレッシュを大切にしています。子どもと離れる時間をつくることで、子どもを大切に
想う気持ちを再確認してもらえたら嬉しいです。

◎具体的な活動内容を教えてください

今までに、ママ参加型赤ちゃん食堂や大人のための性教育、バレエ鑑賞などの活動を行ってきました。普段の生活でなかなかできない
ことを体験したり、学んだりする機会になりました。

◎活動をする中で嬉しかったことはなんですか？

心を込めて準備をしているので、参加者の「ありがとう！来てよかった。」
の声が聞けると嬉しいです。サロンを通じて、ママ同士がつながるきっかけ
になっていて、良かったなと思います。

活動する中で「Refresh salon YUI」や他の子育て
サロンとのつながりができました。

サロンは、人と人がつながる場所です。そして、親子
で様々なことを学び、成長していくことができます。

これからも亀山市のママ・パパが子育てを楽しめる
環境をつくるお手伝いをしていきたいと思います。



キティカフェ
「親子サロンKittycafe」
代表 西村 愛子 さん

参加者の声

「親が教えるには難しい
ことでも体験できる
機会になっています。

サロンで知り合った
ママに会えたり、子ども
の同級生もいて遊べ
たりするので嬉しいで
す。」

子育てサロン交流会を開催しました！

令和8年2月28日(土)、子育てサロン同士の交流を深め、今後の活動に活かしていただけるようなヒントとなるよう「子育てサロン交流会」を実施しました。この日は、子育てサロン「わくわく体験クラブ」代表 前川さんによる活動発表や意見交換会を行いました。

意見交換会では、ゆるやかな雰囲気の中、子育てサロンに対する想いや活動の中での困りごとなどについて話し合い、お互いについて知り、つながる機会となりました。



講師 子育てサロン「わくわく体験クラブ」
代表 前川 潤 さん



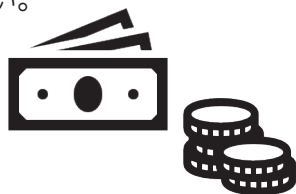
「わくわく体験クラブ」さんは、設立1年目の子育てサロンです。「家ではできないことをしよう！」をテーマに、パパが中心となり、大豆を挽いてイチからきな粉をつくるお餅つき大会や竹を切るところから始める流しそうめん大会など、アクティブな体験活動を行っています♫

亀山社協は、サロン活動を応援しています！

【助成金の交付】

サロンを有意義に実施していただけるよう運営費に対して助成を行っています。

詳しくは、4ページ「サロン活動推進助成事業」をご覧ください。



【保険への加入】

メンバーや参加者が安心してサロン活動に取り組むことができるよう、傷害保険への加入を行っています。



【レクリエーション 遊具の貸出】

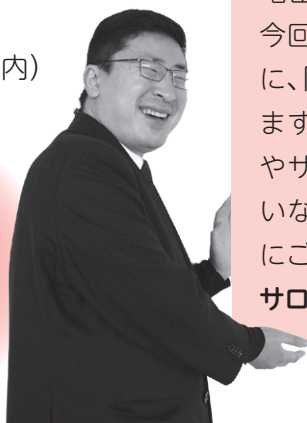
様々なサロン活動に活用していただけるよう、幼児用おもちゃやボウリング、カードなど豊富なレクリエーション遊具を取り揃えています。



【お問合せ先】

亀山市社会福祉協議会
(総合保健福祉センター あいあい内)

- 子育てサロン
3 番窓口 TEL 82-7985
- ふれあい・いきいきサロン
1 番窓口 TEL 83-3575



亀山社協が応援しているサロンは、今回ご紹介した「子育てサロン」のほかに、「ふれあい・いきいきサロン」があります。サロン活動に参加してみたい方やサロンを立ち上げたいなという方はお気軽にご相談ください♫
サロンの詳細はこちら⇒



令和8年度助成事業の募集を行います

サロン活動推進助成事業

地域住民、ボランティア等が主体となって高齢者や子育て中の親子等の外出機会の提供及び仲間づくりの場であるサロン活動に助成を行います。

- 1 「ふれあい・いきいきサロン」…65歳以上の方及びその支援者や地域住民が対象
(65歳以上の方を半数以上含む)

- 2 「子育てサロン」…子育て中の親子が対象

【助成要件】 ・5人以上で組織する団体
・月に1回以上、1回1時間以上の開催
・原則として個人負担を徴収すること(食事代、材料代など)

【助成金額】 月額3,000円(年間36,000円以内)

【申請期間】 令和8年4月1日(水)～4月30日(木)まで

※申請期間外の申し込みについては、個別にご相談させていただきます。

【お問合せ先】 3ページに記載されているお問合せ窓口まで



共同募金配分金助成事業

社会福祉の向上を目的とする事業並びに地域住民のニーズに基づく地域福祉事業等に要する経費で、公的補填のないものに対して助成を行います。

※ただし、次のものは除きます。

- ①役員会、総会、大会経費及び職員の人件費等、団体の運営に要する経費
- ②2県以上にまたがる地区を対象とした大会や会議に要する経費
- ③他団体から委託を受けた事業の経費補填
- ④その他、社会福祉を目的とする事業と認めがたい事業の経費

【申請期間】 令和8年3月13日(金)～4月15日(水)

【お問合せ先】 亀山市社会福祉協議会(総合保健福祉センターあいあい内)
3番窓口 TEL 82-7985



福祉ボランティア基金助成事業

ボランティアセンターに登録している、またはこれから登録しようとしているボランティア団体を対象に、社会福祉の向上のために行うボランティア活動に要する経費で、公的補填のないものに対して助成を行います。

【助成金額】 1団体につき上限30万円

※他の公的機関等から同一内容の補助を受けている場合は、本補助金の対象となりません。

【申請期間】 令和8年3月13日(金)～4月15日(水)

【お問合せ先】 亀山市市民活動・ボランティアセンター「ぷらっと」(亀山市東町一丁目8-7)
TEL 84-5008

各助成事業の申請書は、窓口またはホームページからダウンロードできます。
申請受付時間は、土日、祝日を除く8時30分から17時15分まで。

●各種無料相談をご利用ください

お問い合わせ先 TEL 82-7985 生活支援係

相談名	心配ごと相談（元公証人による相談）	成年後見等の法律相談
相談日時	毎月第2・4金曜日 （祝日を除く） 13:00～15:00	毎月30日 （土日祝の場合は前の平日に繰上開催） 10:00～12:00
相談内容	日常生活上のあらゆる心配ごとや 困りごとの相談 相続、遺言、賃貸借、離婚等の相談	成年後見、権利擁護に関する相談に対し、 弁護士による法律相談
場所	総合保健福祉センターあいあい	
申込等	原則予約制ですが、当日申込可	

◆公証人とは、裁判官や検事、法務局長などを長く務めた法律実務経験豊かな者の中から、法務大臣が任命する法律の専門家です。

◆心配ごと相談員は、社会福祉協議会から委嘱を受けた、相談援助の豊富な経験を有する方です。

●各種貸出をご活用ください

・介護機器の貸出

病気や障がい、怪我などにより歩行が難しい方に
車椅子や歩行器の貸出を行っています。

・日本赤十字社の備品貸出

防災訓練などでご活用いただけるよう、テントや
なべ、炊き出し用釜などの貸出を行っています。

・亀山市社会福祉法人連絡会の備品貸出

地域のイベントや会議などにご活用いただけるよう、
運動会用具やテントなどの貸出を行っています。

お問い合わせ先

亀山市社会福祉協議会
（総合保健福祉センターあいあい内）
TEL 82-7985



善意の寄付（令和7年12月2日～令和8年3月1日まで）

鈴鹿農業協同組合 様、亀山市吹奏楽団（第16回定期演奏会募金活動）様
古河電気工業労働組合三重支部青年委員会 様、ミスタートンカチ 様、日本ボーイスカウト亀山第4団 様
白川小学校PTA 様、マックスバリュ東海株式会社 マックスバリュ亀山店 様、クミ化成株式会社 様
一般財団法人 吉田福祉基金 様

お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のため有効活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

亀山市の福祉指数（令和8年3月1日現在）

市総人口 48,932人	65歳以上の人口 13,480人（男性6,008人 女性7,472人）
世帯数 22,669世帯	18歳以下の人口 8,154人（男性4,187人 女性3,967人）
高齢化率 27.5%	

印刷
株式会社 一誠堂

リサイクル適性(A)
再生紙を使用しています。

発行 社会福祉法人 亀山市社会福祉協議会

〒519-0164

亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内

☎ 0595-82-7985 FAX 0595-83-1578

公式HP <https://kameyama-shakyo.or.jp>

facebook <https://facebook.com/kameyama.shakyo>

各WEBサイトに
アクセスできます!

Face
book



ホーム
ページ



You
Tube



鈴鹿 voiceFM (78.3MHz)

出演中!

ラジオ亀山社協だより

放送日：毎月第1火曜日の14:20頃
生放送ラジオ番組「めっちゃずか！」内